

あなたの街で 市長と語ろう

タウンーク

清田区

大勢の区民の皆さんが詰めかけた清田区のタウンーク。市政全般について市長と発言者の間で白熱した対話が行われました。

清田区タウンークメモ

- 実施日／11月19日(土)
- 会場／清田区民センター
- 参加人数／約120人
- 発言者数／9人

タウンークに関するお問い合わせは、区役所(13階)の総務企画課か市民の声を聞く課☎211-2042へ。

内容は、市長のホームページ www.city.sapporo.jp/city/mayor からご覧いただけます。

敬老パス制度の見直しを

かわむら
河村さん

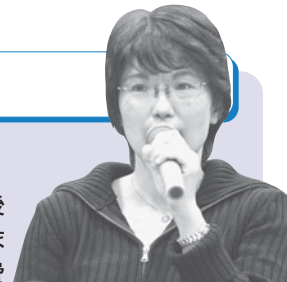
例えば夫が入院した場合、その妻は病院へ頻繁に通い、敬老パスの使用上限をすぐ超えてしまいます。そんなとき、残っている夫のパスを使えないことに矛盾を感じます。パスを女性用と男性用に色分けした理由は何なのでしょう。



学童保育所に支援を

いまむら
里塚地区 今村さん

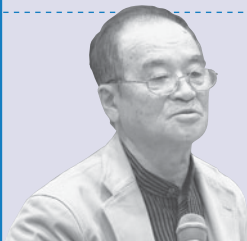
保護者が働いている小学生が放課後に過ごす、学童保育所を運営していますが、苦しい経営状況です。高額の費用を掛けて同じような施設などを行政が新設するより、わたしたち民間を支援する方が、より経済的で、質の高いサービスを維持できると思います。



市長から 市では、児童が放課後に過ごせる場所として学校の空き教室を利用したミニ児童会館の設置を進めています。これを小学校区単位で整備するのが現在の市の方針であることをご理解いただきたいと思います。

さなみ
佐波さん

敬老パスは、買い増しができるように制度の見直しが必要です。また、1年が経過して無効になったパスの未使用分を有効に生かす方法をとれないでしょうか。



市長から 敬老パスは個人にお渡しするものですから、ほかの方に譲渡や貸与されることのないようにというのが色分けをした理由です。制度については、17年度の1年間の使用状況を分析し、その結果を生かしていこうと考えています。

負担を求める前に することがあるのでは

はしもと
橋本さん

厳しい財政状況により、市営住宅の賃料値上げが検討されているとのこと。生活に苦しんでいる市民に負担を求める前に、過去のずさんな市政執行の責任について追及していくべきではないでしょうか。



市長から 施策の決定は、その時の代表者が工夫し検討した上で出した結論であり、その責務を担うのも我々の仕事だと思っています。市営住宅の賃料については、公平な負担という点を考えながら、最小限の是正にとどめるよう進めていきます。

部活動ができず困っています

中学校の生徒

中学校でわたしが所属する部の活動が、生徒総会で承認されているにもかかわらず、学校内の事情により、行うことができていません。そういう状況が残念です。どうすればいいのでしょうか。

市長から 札幌市でも、子供の権利が尊重される社会にするための条例を制定しようと取り組んでいます。この件については、学校はきちんと理由を説明するべきであると考えます。